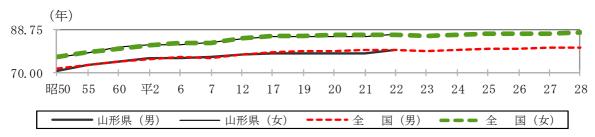
IV 健康づくりと疾病予防

- 1 本県の疾病等の現状
- 2 健康づくり・栄養改善
- 3 がん・生活習慣病対策
- 4 感染症等の予防
- 5 難病及び原爆被爆者の保健

1 本県の疾病等の現状

平成 22 年の本県の平均寿命は、男性 79.97 歳 (全国第 9 位)、女性 86.28 歳 (全国第 28 位)で、平成 17 年に比べて男女とも伸びている。平成 17 年からの伸びは男性は 1.43 歳で全国第 1 位の伸びである。一方、女性は 0.56 歳の伸びで、全国第 25 位である。また、昭和 50 年からの 35 年間で男性は 9.01 歳、女性は 9.93 歳伸びている。

①平均寿命の年次推移(山形県・全国)



		昭50	昭55	昭60	平2	平7	平12	平17	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28
山刑	形県(男)	70.96	73.12	74.99	76.37	76.99	77.69	78.54	79.97	•	•	•	•	•	•
山刑	形県(女)	76.35	78.56	80.86	82.10	83.23	84.57	85.72	86.28	•	•	•	•	•	•
全	国(男)	71.73	73.35	74.78	75.92	76.38	77.72	78.56	79.55	79.44	79.94	80.21	80.50	80.75	80.98
全	国(女)	76.89	78.76	80.48	81.90	82.85	84.60	85.52	86.30	85.90	86.41	86.61	86.83	86.99	87.14

資料: 全国値:国勢調査年は厚生労働省「完全生命表」、その他は「簡易生命表」による。

山形県:厚生労働省「都道府県別生命表」(国勢調査年のみ公表)

※H29.8現在、平成27年分都道府県別生命表は未公表。

平成27年の年間死亡数は14,960人で、そのうち三大死因(悪性新生物、心疾患、脳血管疾患)による死亡は52.7%を占めている。

疾病別では、悪性新生物の死亡率は平成27年は358.2 (人口10万対、全国第7位)となっており、全死因の26.8%を占めている。心疾患の死亡率は198.8 (全国第11位)、脳血管疾患の死亡率は148.3 (全国第3位)で、いずれも全国と比較すると、その死亡率は高い水準にある。

②三大死因別死亡率の年次推移(山形県)



資料:厚生労働省「人口動態統計」

③年次別 10 大死因の実数及び率(人口 10 万対)

	第1位	Ż	第2位	Ż.	第3년	立	第4位	拉	第5億		第6位	Ĭ.	第7년	芷	第8位	Ĺ	第9個	立	第10	位
	死因	実数率	死因	実数 率	死因	実数率	死因	実数 率	死因	実数 率	死因	実数 率	死因	実数率	死因	実数率	死因	実数 率	死因	実数率
昭和 45	脳血管 疾患	3,296 267.8	悪性 新生物	1,797 145.7	心疾患	1,156 93.9	老衰	720 58.6	不慮の 事故	475 39.0	肺炎 気管支炎	453 36.9	自殺	210	高血圧性 疾患	197 16.1	全結核	121	腎炎ネフ ローゼ	113
55	"	2,674	"	2,336	"	1,600	"	560	肺炎 気管支炎	552	不慮の事 故及び有	352	"	249	"	168	慢性肝疾 患及び肝	128	腎炎ネフ ローゼ等	110
60	悪性	213.6 2,448	脳血管	186.6 2,091	IJ	127.8 1,790	気管支炎	44.7 642	老衰	44.1 476	害作用	28.1 346	JJ	19.9 293	,,,	13.4 156	硬変 腎炎ネフ	10.2 145	慢性肝疾 患及び肝	8.8 140
平成	新生物	194.0 2,776	疾患	165.7 2,042	脳血管	141.1	肺炎	50.9 924		37.7 450		27.4 375		23.2 235	腎炎ネフ	12.4 176	ローゼ等慢性肝疾	11.5 137	硬変 高血圧性	11.1
2年	"	220.6	心疾患	162.3	疾患	151.1	"	73.4	,,,	35.8	"	29.8	"	18.7	ローゼ等	14.0	患及び肝 硬変	10.9	疾患	9.7
7	"	3,161 252.1	脳血管 疾患	2,147 171.2	心疾患	1,699 135.5	肺炎	826 65.9	不慮の 事故	460 36.7	老衰	385 30.7	,,,	274	腎不全	175 14.0	慢性閉塞 性肺疾患	131	糖尿病	126 10.0
12	"	3,663 295.6	IJ	1,965 158.6	11	1,773 143.1	"	989 79.8	11	452 36.5	"	414 33.4	11	323 26.1	"	212 17.1	"	178 14.4	"	137 11.1
13	"	3,760 304.5	"	2,011 162.8	11	1,790 144.9	"	989 80.1	"	497 40.2	"	414 33.5	"	317 25.7	"	200 16.2	"	151 12.2	肝疾患	140 11.3
14	 (A (===)	3,580	心疾患	1,915	脳血管 疾患	1,892	リ (10/字)	1,005)) (7/ ;;)	516	 (A (===)	398	 7 (-	370	/90/ // 2)	189	// /(20/ // 2)	150)) (90/\(\frac{1}{2}\)	138
1.5	(4位)	291.1 3,689	(7位) 心疾患	155.7 1,953	(4位) 脳血管	153.8 1,941	(18位)	81.7 1,140	(7位)	42.0 462	(4位) "	32.4 434	(7位)	30.1 370	(22位)	15.4 225	(23位)	12.2 179	(28位) 糖尿病	11.2 129
15	(4位)	301.4 3,774	(7位) 心疾患	159.6 2,133	疾患 (3位) 脳血管	158.6 1,869	(14位)	93.1 1,327	(18位)	37.7 512	(4位)	35.5 453	(8位)	30.2 376	(16位)	18.4 260	(9位)	14.6 197	(29位) 大動脈瘤	10.5 157
17	(8位)	312.0	(6位)	176.3	疾患 (5位)	154.5	(10位)	109.7	(11位)	42.3	" (5位)	37.4	(4位)	31.1	(11位)	21.5	(5位)	16.3	及び解離 (5位)	13.0
18	// (4位)	3,837 319.5	(8位)	2,090 174.0	// (4位)	1,790 149.0	// (6位)	1,469 122.3	" (10位)	495 41.2	』 (5位)	429 35.7	" (3位)	381 31.7	" (14位)	251 20.9	" (11位)	177 14.7	" (2位)	164
19	』 (7位)	3,845 322.6	" (9位)	2,094 175.7	// (4位)	1,859 156.0	" (9位)	1,399 117.4	" (12位)	475 39.8	" (6位)	456 38.3	" (10位)	332 27.9	" (23位)	236 19.8	" (6位)	193 16.2	" (7位)	157 13.2
20	" (5位)	3,952 334.3	// (12位)	2,114 178.8	" (3位)	1,879 159.0	" (10位)	1,436 121.5	老衰 (6位)	552 46.7	不慮の 事故	498 42.1	" (8位)	340 28.8	" (7位)	301 25.5	" (8位)	213 18.0	// (6位)	173 14.6
21	" (9位)	3,848	(10位)	2,183	" (3位)	1,797	" (5位)	1,493	" (7位)	591	(5位) " (16位)	447	" (12位)	321	" (8位)	297	" (9位)	195	(6位)	179
22	(<i>9</i>] <u>u</u>)	328.0 3,906	// (10 <u> v_/</u>)	186.1 2,215	(3112)	153.2 1,749	(J <u>u</u>)	127.3 1,522	"	50.4 710	(10 <u> 1/</u>)	38.1 492	(12 11)	27.4 307	(O <u> U</u>)	25.3 295	大動脈瘤及び解離	16.6 194	JE ULBROS	15.3 177
	(8位)	335.9 4,014	(11位)	190.5 2,288	(4位)	150.4 1,910	(6位)	130.9 1,602	(6位)	61.1 780	(12位)	42.3 536	(7位) 腎不全	26.4 329	(10位)	25.4 264	(4位) 大動脈瘤	16.7 197	(20位) 慢性閉塞	15.2 191
23	(6位)	347.2	(11位)	197.9	(2位)	165.2	(6位)	138.6	(6位)	67.5	(8位)	46.4	(6位)	28.5	(24位)	22.8	及び解離 (5位) 慢性閉塞	17.0	(10)22)	16.5
24	// (6位)	4,099 357.7	// (13位)	2,236 195.1	" (3位)	1,790 156.2	" (12位)	1,462 127.6	" (7位)	866 75.6	" (12位)	499 43.5	" (12位)	304 26.5	" (5位)	290 25.3	性肺疾患		大動脈瘤 及び解離 (12位)	171 14.9
25	" (7位)	4,015 353.4	" (8位)	2,325 204.7	" (3位)	1,728 152.1	" (9位)	1,557 137.1	" (4位)	1,024 90.1	" (12位)	496 43.7	自殺 (6位)	279 24.6	腎不全 (17位)	272 23.9	及び解離	215 18.9	慢性閉塞 性肺疾患 (4位)	212 18.7
26	" (6位)	4,015 356.9	" (9位)	2,330 207.1	" (3位)	1,692 150.4	" (15位)	1,297 115.3	" (3位)	1,118 99.4	" (10位)	490 43.6	腎不全 (7位)	317 28.2	自殺 (9位)	243 21.6	// (1/5)	214 19.0	// (10/ 5)	196 17.4
27	』 (7位)	4,006	" (11位)	2,223	ル (3位)	1,659	" (13位)	1,381	ル (3位)	1,280	" (10位)	475	" (2位)	329	# (6{立)	243	アルツハ イマー病	207	血管性及び詳細不明の	191
	(17年)	358.2	(111 <u>1/.</u>)	198.8	(3位)	148.3	(19/1//)	123.5	(3位)	114.5	(10/ <u>17</u>)	42.5	(41年)	29.4	(0111.)	21.7	(3位)	18.5	認知症 (5位)	17.1

※()内は死亡率(人口10万対)の全国順位。

資料:厚生労働省「人口動態統計」

2 健康づくり・栄養改善

(1)健康運動指導士等の配置状況

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の配置状況(平成29年4月1日現在)

	保健所	市町村	計
健康運動指導士	4	15	19
健康運動実践指導者	3	46	49

資料:県健康長寿推進課調べ

(2)県民の栄養、運動、喫煙、飲酒等の状況

県民の栄養摂取等について、食塩の摂取量は、全体の平均で1人1日 11.8gとなっており、摂取量は年々減少しているが、全国の平均値より1g以上高くなっている。

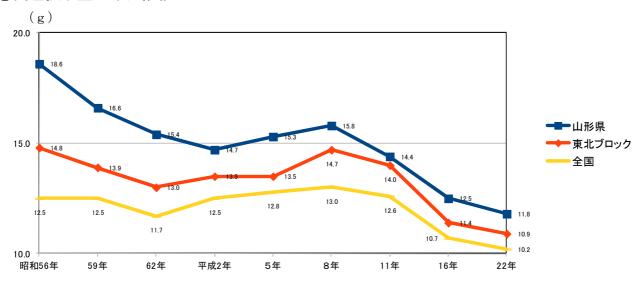
①栄養素等摂取量の年次推移

栄養	素等			_	年次	昭和59年	62年	平成2年	5年	8年	11年	16年	22年
エ	ネ	ル	ギ	_	Kcal	2,315	2,105	2,088	2,061	2,032	1,939	1,955	1,901
た	んり	ぱく	質		g	86.7	81.1	80.6	82.3	81.4	78.1	73.8	70.4
		うち	動	物	性 g	41.9	39.6	40.8	42.6	42.0	41.1	38.4	37.1
脂				質	Ĺ g	64.6	56.5	56.1	55.6	55.2	55.5	54.4	55.2
		うち	動	物	性 g	28.2	25.7	25.8	27.2	27.0	26.9	27.5	28.1
炭	기	<	化	物	g	326	301	299	294	287	267	279	265
力	ル	シ	ウ	4	mg	644	599	590	584	605	608	573	543
鉄					mg	12.6	11.2	11.2	11.2	11.4	10.4	8.8	8.2
Ľ	タ	3	ン	Α	IU/ μ gRE	2,350(IU)	2,215(IU)	2,530(IU)	2,831(IU)	2,721(IU)	2,785(IU)	962.0(μ gRE)	560.5 (μ gRE)
ピ	タ	3	ン	B1	mg	1.55	1.21	1.23	1.18	1.10	1.05	1.51	1.4
ピ	タ	3	ン	В2	mg	1.39	1.28	1.47	1.43	1.37	1.34	1.45	1.5
F.	タ	3	ン	С	mg	161	152	141	145	159	137	127	113.0
エ	ネノ	レギ	_	た	んぱく質	15.0	15.4	15.4	16.0	16.0	16.1	15.2	15.0
構	万	戈	比	脂	質	25.1	24.2	24.2	24.3	24.4	25.8	25	26.0
	(%	<u>%)</u>		炭	水化物	59.9	60.4	60.4	59.7	59.6	58.1	59.8	59.0
動物	勿 性	たん	ぱく	〈質」	七 率 %	48.3	48.8	50.6	51.8	51.6	52.6	50.5	51.2

(注) ビタミンAの単位は、平成11年調査まではIU、平成16年調査からは μ gRE。

資料:山形県「県民健康・栄養調査」

②食塩摂取量の年次推移



資料:山形県「県民健康・栄養調査」、厚生労働省「国民健康・栄養調査」(全国、東北ブロック)

③運動・喫煙・飲酒習慣者の年次推移

(単位:%)

		平成5年	平成8年	平成11年	平成13年	平成16年	平成22年
運動習慣者	男	39.5	36.4	21.8	36.7	35.2	35.6
建 期 百 頂 石	女	34.3	33.1	16.8	30.4	29.6	28.7
喫煙習慣者	男		57.9	53.3	51.8	48.0	34.4
	女	(調査未実施)	4.6	7.2	10.2	11.7	8.3
飲酒習慣者	男	(調宜不夫旭)	61.3	57.6	55.0	38.3	40.6
以旧百俱石	女		4.5	6.6	3.7	4.4	7.0

運動習慣者:30分以上の運動を週1~2回以上実施している人(平成8年まで)

:週2回以上、1回30分以上の運動を1年以上継続して実施している人(平成11年から)

喫煙習慣者:現在喫煙している人

飲酒習慣者:週3回以上(1回に飲む量が酒で1合以上)飲酒している人(平成11年まで)

:週3回以上(1日平均飲む量が酒で1合以上)飲酒している人(平成13年から)

資料:山形県「県民健康・栄養調査」

(3) 喫煙の状況

喫煙している人の割合は、男女とも減少傾向にある。また、男女とも、20~30 歳代の若年層の喫煙率が全国平均と比べ、高くなっている。

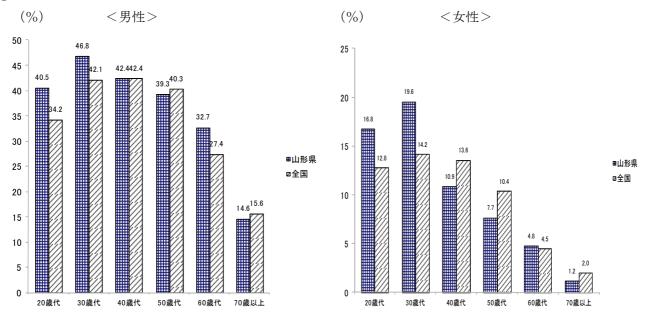
①喫煙率の年次推移

(単位:%)

		平成8	平成9	平成10	平成11	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22
男性	全国	51.2	52. 7	50.8	49. 2	47.4	45. 9	43.3	46.8	43. 3	39.3	39.9	39. 4	36.8	38. 2	32.2
	山形県	57. 9	-	-	53. 3	_	51.8	-	-	48.0	-	-	-	-	-	34.4
		TF-0	77.40	TF #10	₩411	Ti 410	亚出10	TF 4-14	JJ 4-1-	TF #1.0	TF 4-17	TF 4-10	TF #10	TF #200	TF -1201	T +100
		平成8	平成9	平成10	半成Ⅱ	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22
女性	全国	9.8	平成9	10.9	10.3	平成12	9.9	平成14	平成15	12.0	11.3	10.0	11.0	9.1	平成21	8.4

資料:山形県「県民健康・栄養調査」、厚生労働省「国民健康・栄養調査」

②性·年代別喫煙率(平成 22 年)



資料:山形県「県民健康・栄養調査」、厚生労働省「国民健康・栄養調査」

③妊婦の喫煙率

今 国亚 坎	平成2年	平成12年	平成22年
至国平均 (%)	5.6%	10.0%	5.0%

[※]本県における妊婦の喫煙率は不明だが、20歳代女性の喫煙率の高さから、比較的高い喫煙率にあるものと推測される。 資料:厚生労働省「平成22年乳幼児身体発育調査」

(4) 栄養士、調理士等の状況

①**栄養士免許·管理栄養士登録証交付状況**(年次推移)

(単位:件)

	栄養日	上(県知事	免許)	管理	上栄養士(厚生 山 形 県		分)
	免 許 証	書 換	再交付数	登 録 数	I	为 訳	
	交付数	交付数	一一一一	豆虾奴	試験合格	養成施設	特 例
平成16年度までの計	4,651			612	417	98	97
平 成 17 年 度	117	40	8	43	43	_	_
平 成 18 年 度	141	45	12	22	22	_	_
平 成 19 年 度	111	47	6	41	41	_	_
平 成 20 年 度	160	49	10	44	44	_	_
平 成 21 年 度	136	44	6	38	38	_	_
平 成 22 年 度	148	50	12	56	56	_	_
平 成 23 年 度	163	57	16	93	93	_	_
平 成 24 年 度	140	64	9	62	62	_	_
平 成 25 年 度	138	74	14	46	46	_	_
平 成 26 年 度	118	66	8	66	66	_	_
平 成 27 年 度	83	60	6	55	55	_	_
平 成 28 年 度	86	79	7	44	44	_	_
累計	6,192			1,222	1,027	98	97

資料:県健康長寿推進課調べ

②調理師免許交付状況 (年次推移)

(単位:件)

	免 許 証 交 付 数	書 換 交 付 数	再交付数
平成16年度までの計	32,236		
平成 18年度	533	142	76
平成 19年度	550	98	73
平成 20 年度	525	169	105
平成 21 年度	523	93	69
平成 22 年度	480	129	85
平成 23 年度	490	115	79
平成 24 年 度	496	155	86
平成 25 年度	493	114	70
平成 26 年度	474	168	100
平成 27 年度	454	111	67
平成 28 年 度	418	138	89
累計	37,254		

資料:県食品安全衛生課調べ

③調理師試験の実施状況 (年次推移)

(単位:人)

		実施期日	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
平 成	21 年 度	7月 8日	271	268	177	66.0%
平 成	22 年 度	7月 7日	227	225	155	68.9%
平 成	23 年 度	8月 25日	359	350	167	47.7%
平 成	24 年 度	8月 18日	262	251	153	61.0%
平 成	25 年 度	8月 24日	286	272	165	60.7%
平 成	26 年 度	8月 23日	233	223	139	62.3%
平 成	27 年 度	10月 10日	224	213	133	62.4%
平 成	28 年 度	10月 8日	226	216	139	64.4%

資料:県食品安全衛生課調べ

④栄養士・調理師養成施設の入学・卒業状況

ア. 栄養士養成施設

名称	入学定員	入学者数 (27年度)	卒業者数 (27年度)	在学年数	所	在	地
山 形 県 立 米 沢 栄 養 大 学健康栄養学部健康栄養学科	40	47	0	4年	米沢市通	迪町6-15	-1
山 形 大 学 地 域 教 育 文 化 学 部 地域教育文化学科食環境デザインコース	35	36	33	4年	山形市小 1-4-12	白川町	

資料:栄養士法施行令に基づく届け出による

イ. 調理師養成施設

名 称	入学定員	入学者数 (27年度)	卒業者数 (27年度)	在学年数	所 在 地
山形調理師専門学校	40	22	22	1年	山形市六日町7-42
四 // , 四 年 即 寻 门 于 仅	40	32	25	2年	LI 10 10 10 10 10 10 10 1
西田調理師専門学校	40	13	13	1年	酒田市幸町2-10-13
四 田 調 理 副 号 门 子 仪	40	23	35	2年	但由川辛町2-10-13
山形学院高等学校調理科	108	98	108	3年	山形市香澄町3-10-8
天真学園高等学校調理科	80	29	34	3年	酒田市浜田1-3-47
米 沢 調 理 師 専 門 学 校	40	29	27	1年	米沢市大字上新田字松原台2008
山形県立山辺高等学校食物科	40	35	39	3年	東村山郡山辺町大字山辺3028
計	428	281	303	資料	料:調理師法施行令に基づく届け出による

⑤行政関係及び特定給食施設等栄養士配置状況 (平成 28 年度)

(単位:人)

	//		施設				行:	政 関	係								特	定	給 食	施	設				
						ļ		•		市	丁 村			学	病	介	老	児	社	事	寄	矯	自	-	そ
					健康	食品		保生	保	福	教	そ				護老	人	童	会			_		般給	
	\	1/		計	長	安	抽	活衛	健衛	祉	育		計			人	福	福	福	業	宿	正	衛	食	D
		\ '		μι	寿推	全衛	進健	生健	生	関	委	の	P -			保健	祉	祉	祉			施	14-1	セン	
	-c kk 1== 1		AN W		進	生	担 当	担当	関	因	員					施	施	施	施					タ	
F.	听管保 例	建所 \	総数		課	課	し 所	し 所	係	係	会	他		校	院	設	設	設	設	所	舎	設	隊	1	他
	総	計	897	77	1	1	10	3	42	10	7	3	820	134	270	92	176	82	19	17	3	0	1	22	4
	小心	рΙ	(17)	(17)					(9)	(4)	(1)	(3)													
	村	Ш	424	33	1	1	4	2	16	5	3	1	391	59	130	44	87	41	9	5	0	0	1	15	0
	ሊገ	Щ	(5)	(5)					(1)	(2)	(1)	(1)	000000												
	最	Ŀ	64	9	0	0	2	0	5	2	0	0	55	12	15	7	11	1	4	0	1	0	0	0	4
	取	上	(2)	(2)					(1)	(1)															
0000	置	賜	182	13	0	0	2	0	8	1	2	0	169	34	59	17	25	23	6	4	1	0	0	0	0
	直	只勿	(3)	(3)					(2)	(1)			000000000000000000000000000000000000000												
	庄	内	227	22	0	0	2	1	13	2	2	2	205	29	66	24	53	17	0	8	1	0	0	7	0
	上		(7)	(7)					(5)			(2)													

※()書きは非常勤職員(臨時・嘱託等)で、内数。

資料:県健康長寿推進課調べ

⑥市町村保健衛生関係栄養士設置状況(各年4月1日現在)

(単位:人)

+m++ b	設置開始			設	置 状	況			/# *
市町村名	年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
山形市	昭和35年度	4	4	4	4	4	4	4	
上山市	平成11年度	1	1	1	1	1	1	1	
天童市	昭和54年度	1	1	1	1	1	1	1	
山辺町	平成27年度	_	_	_	_	1	1	1	
中山町	平成18年度	1	1	1	1	1	1	1	A
寒河江市	平成元年度	1	1	1	1	1	1	1	嘱託職員
河北町	平成12年度	1	1	1	1	1	1	1	
西川町	平成8年度	1	1	1	1	1	1	1	k h
朝日町	平成14年度	1	1	1	1	1	1	1	
大江町	平成14年度	1	1	1	1	1	1	1	
村山市	平成14年度	1	1	1	1		1	1	
東根市	平成3年度	1	1	1	1	1	1	1	
尾花沢市	昭和57年度	1	1	1	1	1	1	1	
新庄市	昭和61年度	1	2	2	2	2	2	2	うち1名は嘱託職員
金山町	平成24年度		1	1	1	1	1	1	
舟形町	昭和61年度	1	1	1	1	1	_	_	
真室川町	昭和41年度			1	1	1	1	—	
鮭川村	昭和56年度	1	1	1	1	1	1	1	
米沢市	平成5年度	1	1	1	1	1	1	1	
南陽市	平成10年度	1	1	1	1	1	1	1	
高畠町	平成9年度	1	1	1	1	1	1	1	
川西町	平成14年度	1	1	1	1	1	1	1	
長井市	平成元年度	1	1	1	1	1	1	1	嘱託職員
小国町	昭和59年度	1	1	1	1	_	1	1	臨時職員
白鷹町	昭和58年度	1	1	1	1	1	1	1	
飯豊町	昭和61年度	2	2	1	1	1	1	1	
鶴岡市	昭和58年度	8	8	6	6	6	6	5	うち3名は嘱託職員
三川町	平成9年度	1	1	1	1	1	1	1	非常勤職員
酒田市	平成10年度	3	3	2	3	4	4	4	
庄内町	昭和57年度	2	2	2	2	2	2	2	
遊佐町	平成元年度								A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR
設置計	市町村数	27	28	29	29	28	29	28	
設	置人数	41	43	40	41	41	42	40	

資料:県健康長寿推進課調べ

⑦特定給食施設数(保健所別・規模別)(平成28年11月末現在) (単位:か所)

						<u>.</u> .1	_ ,	, ,		<i>-</i>	н.		
		栄養士の				寺 気			<u>美</u>		n X		
		設置の有無	合 計			ては1日				100食刀			
			Ц П	小 計	村山	最 上	置賜	庄内	小計	村山	最上	置賜	庄内
学校	7	有	85	54	15	7	18	14	31	13	4	8	6
于 汉		無	48	4	2	_	2	_	44	9	6	10	19
病院	ž	有	51	23	11	1	5	6	28	13	3	6	6
7/3 (9)	L	無	_		_	_	_	_	_	_	_	_	_
) 介護老人保健	:	有	32	_	_		_	_	32	14	3	7	8
刀 唆 七 八 床 陸	心叹	無	_	_			_	_	_	_	_	_	_
 老人福祉加	歩 弐	有	81	_			_	_	81	38	7	14	22
七八 佃 仙 //	旭叹	無	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
児童福祉加	た☆□几	有	70	2	1	_	1	_	68	32	1	20	15
九里佃仙》	地政	無	56	_			_	_	56	29	8	8	11
社会福祉加	左章□	有	8	1	_	-	1	_	7	4	2	1	_
	地政	無	1	_	_	-	_	_	1	_	_	_	1
事業	所	有	14	5	2		2	1	9	3	_	2	4
尹未	ולז	無	17	6	2	_	2	2	11	4	1	5	1
寄宿	舎	有	3	1	_	-	_	1	2	-	1	1	_
前 伯	古	無	1	_	_	_	_	_	1	_	_	1	_
矯 正 施	設	有	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
一角 止 旭	取	無	1	1	1	_	_	_	_	_	_	_	_
自衛	隊	有	1	1	1	_	_	_	_	_	_	_	_
	PSK	無	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
一般給食セン	, h.	有	6	6	4	_	_	2	_	_	_	_	_
一放柏良セン	, , , _	無	4	2	_	_	2	_	2	2	_	_	_
そのり	他	有	2	_			_	_	2	_	2	_	_
	1111	無	-	-	_		_	_	_	_	_	_	_
⇒L		有	353	93	34	8	27	24	260	117	23	59	61
計	[無	128	13	5		6	2	115	44	15	24	32
総		計	481	106	39	8	33	26	375	161	38	83	93

資料:県健康長寿推進課「特定給食施設栄養管理状況報告書」

⑧健康増進法第21条に基づき管理栄養士を置かなければならない特定給食施設の指定状況

(平成 28 年 11 月末現在) (単位:か所)

					指定施設の	つ管理栄養士・栄養士	上配置状況
				指定施設数	管理栄養士の 設置がある施設	栄養士のみ 設置がある施設	管理栄養士・ 栄養士のどちらも 設置がない施設
学			校	_	-	_	_
病			院	20	20	_	_
介護者	兰人 伢	R 健	施設	_	_	_	_
老人	福	址 旅	也 設	_	_	_	_
児童	福	业 が	也設	_	_	_	_
社 会	福	业 旅	也設	1	1	_	_
事	業		所	4	1	1	2
寄	宿		舎	_	_	_	_
自	衛		隊	1	1	_	_
一般系	合食す	セン	ター	3	2	—	1
そ	の		他	_		_	_
合			計	29	25	1	3

資料:県健康長寿推進課「特定給食施設栄養管理状況報告書」

⑨給食に従事する管理栄養士・栄養士・調理師数(各年度末現在)

(単位:人)

			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		管理栄養士数	455	486	510	541	570	578
	計	栄養士数	487	506	499	491	498	527
		調理師数	3,090	3,100	3,062	3,039	2,967	2,847
特	1回300食または	管理栄養士数	155	164	172	181	171	178
定	1日750食以上	栄養士数	142	139	136	122	128	126
給	(指定施設含む。)	調理師数	1,011	987	946	957	906	830
食	1回100食または	管理栄養士数	209	233	252	265	273	271
施	1日250食以上	栄養士数	206	231	211	223	228	245
設	1日250良以上	調理師数	1,228	1,355	1,309	1,288	1,292	1,279
		管理栄養士数	91	89	86	95	126	129
-	その他の施設	栄養士数	139	136	152	146	142	156
		調理師数	851	758	807	794	769	738

資料:県健康長寿推進課「特定給食施設栄養管理状況報告書」

⑩食生活改善推進組織・推進員数

項	組 織 名	設立年度	組織数	推	進員	数
目	和 和 石	放业平及	水 <u>日</u> 水 <u>日</u> 水 <u>日</u> 水	平成26年度	平成27年度	平成28年度
県	山形県食生活改善推進協議会	昭和52年	35	5,239	5,053	4,912
	山形地区食生活改善推進連絡協議会	昭和54年	5	1,213	1,168	1,148
地	西村山地区食生活改善推進連絡協議会	昭和54年	5	380	376	386
	北村山地区食生活改善推進連絡協議会	昭和51年	4	627	583	557
区	最上地区食生活改善推進連絡協議会	昭和53年	8	518	488	487
組	米沢地区食生活改善推進連絡協議会	昭和56年	4	563	556	523
7.14	長井•西置賜地区食生活改善推進連絡協議会	昭和59年	4	579	568	545
織	酒田地区食生活改善推進連絡協議会	昭和55年	3	634	628	595
	鶴岡地区食生活改善推進連絡協議会	昭和54年	2	725	686	671

資料:県健康長寿推進課調べ

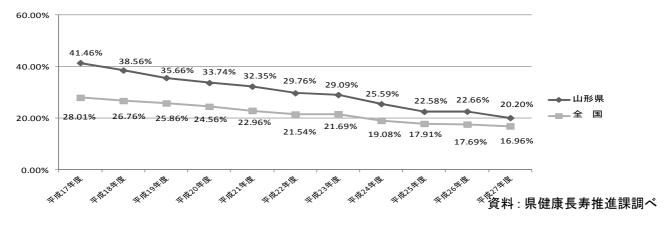
(5) むし歯有病率等の状況

3歳児のむし歯有病率は、フッ化物塗布拡大の効果等により低下傾向にあるが、全国平均を下回っている。

①3歳児むし歯有病率の年次推移

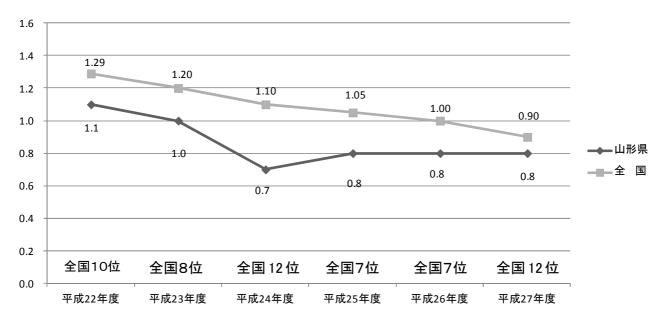
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
山形県	41.46%	38.56%	35.66%	33.74%	32.35%	29.76%	29.09%	25.59%	22.58%	22.66%	20.20%
全 国	28.01%	26.76%	25.86%	24.56%	22.96%	21.54%	21.69%	19.08%	17.91%	17.69%	16.96%
47都道府県順位	41位	39位	38位	38位	36位	35位	36位	34位	31位	34位	28位

※平成22年度は、東日本大震災のため、岩手県、宮城県、福島県は調査対象外。



②12歳児一人平均むし歯本数の年次推移

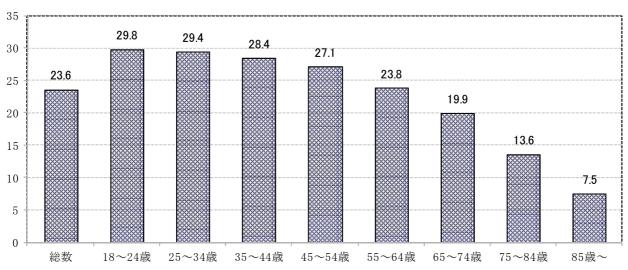
(本)



資料: 文部科学省「学校保健統計調査」

③現在残っている歯の平均本数 (平成 22 年度)

(本)



資料:山形県「県民健康・栄養調査」

④8020達成者※の割合

山形県(平成22年)	全国(平成23年)
37.0%	38.3%

※8020達成者:75歳以上85歳未満で20本以上の歯を有する者

資料:山形県「県民健康·栄養調査」,厚生労働省「歯科疾患実態調査」

3 がん・生活習慣病対策

①がんの部位別・性別死亡率(人口10万対)の年次推移

男

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
胃	81.2	74.6	69.6	85.0	73.5	73.3	83.1	80.0	75.5	78.4	75.3
食道	12.6	16.6	16.8	19.3	20.7	19.8	17.3	21.2	19.9	20.1	22.3
肝	17.2	23.7	26.2	29.2	28.6	30.6	29.7	29.8	30.0	24.4	28.0
膵	10.5	16.8	22.4	23.7	23.5	31.1	25.9	30.3	29.6	32.7	30.2
肺	42.2	59.0	70.3	82.3	91.7	93.3	104.9	100.4	100.5	101.5	105.0
大腸			37.1	39.3	44.5	44.7	48.4	49.2	47.2	47.2	44.0

女

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
胃	43.1	45.8	39.2	44.4	42.2	37.8	41.2	41.2	40.4	44.3	37.3
食道	3.5	3.4	1.4	4.2	3.2	3.5	3.0	4.0	3.2	3.1	3.3
肝	7.7	10.3	14.0	16.4	18.5	17.6	18.7	18.7	14.4	16.8	14.3
膵	9.2	11.4	13.7	17.2	21.7	23.2	24.2	30.4	33.1	28.9	29.7
肺	11.7	17.8	24.4	23.3	27.2	33.0	31.2	34.1	29.4	34.4	36.8
大腸	•••		28.1	37.1	39.9	40.9	41.0	44.0	46.9	47.4	50.2
子宮	7.8	5.2	9.0	5.6	7.3	8.2	8.3	9.2	10.5	7.9	9.3
乳房	7.7	7.4	9.6	14.9	18.0	15.9	19.5	17.8	21.3	21.7	16.9

資料:厚生労働省「人口動態統計」

②がん検診(健康増進法による検診)の状況

		健康診査受診率	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頚がん	乳がん
	山形県	6. 4	18.4	25.5	25. 7	27. 5	33.7
平成27年	山形泉	(全国第24位)	(全国第1位)	(全国第3位)	(全国第4位)	(全国第17位)	(全国第3位)
	全 国	8.0	6.3	11.2	13.8	23. 3	20.0
	山形県	5. 7	32.8	43.2	43. 2	45. 4	53.4
平成26年	山形泉	(全国第24位)	(全国第1位)	(全国第1位)	(全国第1位)	(全国第5位)	(全国第2位)
	全 国	7. 1	9. 3	16. 1	19. 2	32. 0	26. 1

※全国順位は県健康福祉企画課調べ。

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(単位:%)

③高齢者医療確保法による健康診査受診者数

ア. 基本健康診査 (男女計)

	受診者数
平成19年度	176,785
平成20年度	276
平成21年度	171
平成22年度	232
平成23年度	262
平成24年度	288
平成25年度	305
平成26年度	318
平成27年度	373

イーa. 胃がん検診(男性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾 患であった者	未 把 握、未受診者
平成22年度	42,424	5,689	1,408	110	17	3,019	1,135
平成23年度	42,758	5,436	1,260	103	15	2,980	1,078
平成24年度	43,133	5,070	1,132	116	16	2,880	926
平成25年度	43,679	4,925	1,034	146	12	2,803	930
平成26年度	42,689	4,736	818	121	22	2,990	785
平成27年度	41,913						

イーb. 胃がん検診(女性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾 患であった者	未 把 握、 未 受 診 者
平成22年度	55,936	4,974	1,583	50	8	2,787	546
平成23年度	55,354	4,819	1,482	49	7	2,775	506
平成24年度	55,332	4,504	1,352	51	8	2,710	383
平成25年度	54,826	4,267	1,272	53	7	2,593	342
平成26年度	52,804	4,258	993	40	8	2,841	376
平成27年度	51,588						

イーc. 胃がん検診(男女計)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾 患であった者	未 把 握、未受診者
平成22年度	98,360	10,663	2,991	160	25	5,806	1,681
平成23年度	98,112	10,255	2,742	152	22	5,755	1,584
平成24年度	98,465	9,574	2,484	167	24	5,590	1,309
平成25年度	98,505	9,192	2,306	199	19	5,396	1,272
平成26年度	95,493	8,994	1,811	161	30	5,831	1,161
平成27年度	93,501						

ウ. 子宮頚がん検診(女性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾 患であった者	未 把 握、 未 受 診 者
平成22年度	68,596	937	263	67	3	196	175
平成23年度	67,992	940	247	97	3	205	176
平成24年度	66,992	882	252	80	4	189	170
平成25年度	66,328	828	281	62	5	84	188
平成26年度	62,875	971	332	54	10	167	139
平成27年度	62,690						

[※]平成25年度までは、子宮頚がん検診と子宮体がん検診の合計人数。

エーa. 肺がん検診(男性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾 患であった者	未 把 握、未受診者
平成22年度	55,246	2,436	795	48	21	1,123	449
平成23年度	57,379	2,259	762	52	20	1,023	402
平成24年度	59,419	2,347	830	61	34	1,035	387
平成25年度	61,614	2,751	1,121	54	32	1,092	452
平成26年度	62,517	2,664	1,069	61	38	993	503
平成27年度	64,161						

エーb. 肺がん検診(女性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾 患であった者	未 把 握、 未受診者
平成22年度	75,749	2,271	998	32	26	922	293
平成23年度	77,609	2,151	968	33	15	897	238
平成24年度	80,158	2,312	1,021	46	18	980	247
平成25年度	82,247	2,568	1,229	33	25	971	310
平成26年度	83,036	2,452	1,225	41	27	832	327
平成27年度	85,249						

エーc. 肺がん検診(男女計)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾患 であった者	未 把 握、未受診者
平成22年度	130,995	4,707	1,793	80	47	2,045	742
平成23年度	134,988	4,410	1,730	85	35	1,920	640
平成24年度	139,577	4,659	1,851	107	52	2,015	634
平成25年度	143,861	5,319	2,350	87	57	2,063	762
平成26年度	145,553	5,116	2,294	102	65	1,825	830
平成27年度	149,410						

オ. 乳がん検診(女性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾患 であった者	未 把 握、 未 受 診 者
平成22年度	54,222	3,809	1,711	128	18	1,478	474
平成23年度	51,389	3,503	1,471	129	16	1,481	406
平成24年度	49,810	3,239	1,407	133	15	1,310	374
平成25年度	52,393	3,334	1,443	122	13	1,421	335
平成26年度	49,919	3,082	1,356	104	13	1,251	358
平成27年度	48,850						

カーa. 大腸がん検診(男性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾患 であった者	未 把 握、 未受診者
平成22年度	54,482	4,434	984	137	13	2,153	1,147
平成23年度	55,932	4,470	1,005	131	6	2,128	1,200
平成24年度	57,713	4,520	1,074	146	7	2,215	1,078
平成25年度	59,398	5,189	1,176	158	4	2,679	1,172
平成26年度	59,621	5,303	1,159	162	14	2,826	1,142
平成27年度	60,400						

カーb. 大腸がん検診(女性)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾患 であった者	未 把 握、 未受診者
平成22年度	74,182	4,030	1,702	92	3	1,530	703
平成23年度	75,752	4,012	1,607	80	8	1,586	731
平成24年度	78,434	4,043	1,602	104	8	1,639	690
平成25年度	80,575	4,550	1,842	113	6	1,862	727
平成26年度	79,983	4,543	1,781	137	10	1,915	700
平成27年度	81,330						

カー c. 大腸がん検診(男女計)

	受診者数	要精密 検査者	異常認めず	がんで あった者	がんの疑いの ある者	がん以外の疾患 であった者	未 把 握、 未受診者
平成22年度	128,664	8,464	2,686	229	16	3,683	1,850
平成23年度	131,684	8,482	2,612	211	14	3,714	1,931
平成24年度	136,147	8,563	2,676	250	15	3,854	1,768
平成25年度	139,973	9,739	3,018	271	10	4,541	1,899
平成26年度	139,604	9,846	2,940	299	24	4,741	1,842
平成27年度	141,730						

資料:厚生労働省「地域保健·健康増進事業報告」

④健康増進法に基づく健康増進事業の実施状況

ア. 健康手帳の交付

(単位:件)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
医療対象者					
医療対象外					1
⇒ 1.	C 000	7,507	7 087	6,659	E 255

イ. 健康教育 (単位:回、人)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
個別健康	実施 回数	146	92	83	83	99
教育	延人員	492	260	299	379	304
集団健康	実施回数	2,839	2,617	2,669	3,233	3,348
教育	延受講人員	49,225	42,264	52,925	55,909	58,817

ウ. 健康相談 (単位:回、人)

- IA- 17-14 I						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開催	総合	2,065	2,741	2,682	2,976	2,371
回数	重 点	606	559	653	706	707
四 剱	計	2,671	3,300	3,335	3,682	3,078
被指導	総合	14,227	16,224	14,908	13,950	13,499
延人員	重 点	4,971	3,433	4,790	4,644	4,408
<u></u>	計	19,198	19,657	19,698	18,594	17,907

エ. 機能訓練 (単位:か所、人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
実施市町村数	2	2	2	2	2
実施施設数	2	2	2	2	2
被指導実人員	24	18	14	9	14
被指導延人員	396	322	273	191	161

才. 訪問指導 (単位:人、日)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対 象 者 数	12,199	10,387	9,963	9,402	9,068
被指導実人員	3,350	3,801	3,131	3,287	2,895
訪問延日数	2,403	2,275	2,195	4,221	2,284

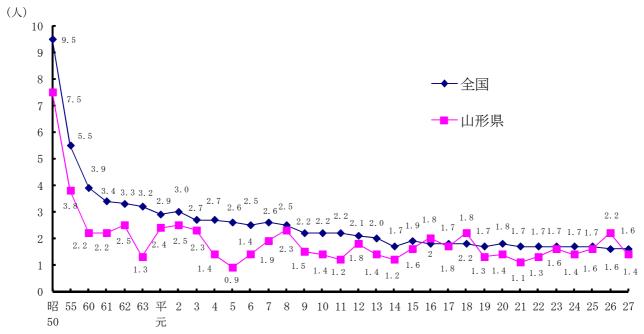
資料:県健康長寿推進課「山形県健康増進事業費補助金実績報告書」

4 感染症等の予防

(1) 結核

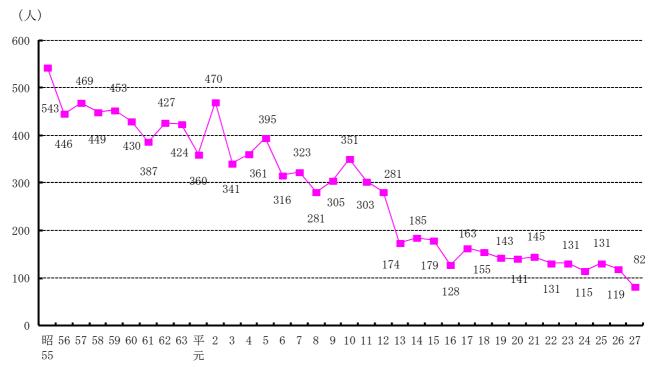
本県の結核患者については、高齢者が多く、死亡率は昨年に比べ0.8ポイント減少した。 また、新規の発生は減少したが、登録者は昨年より微増であった。

①結核死亡率年次推移(人口10万対)



資料:厚生労働省「人口動態統計」

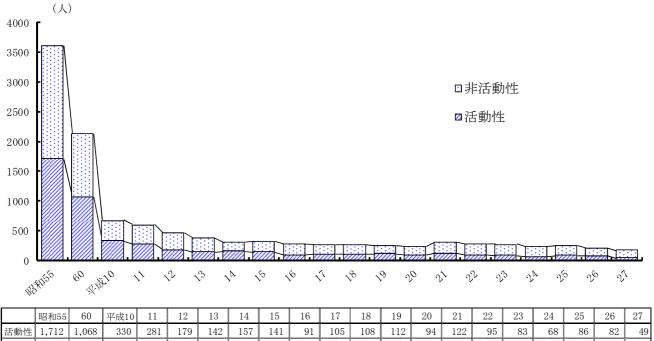
②結核新規登録患者年次推移



※ 昭和55年から平成9年までについては旧活動性分類、平成10年以降の数値については新活動性分類により 表示。

資料:厚生労働省「結核発生動向調査」

③年度末現在結核登録者年次推移



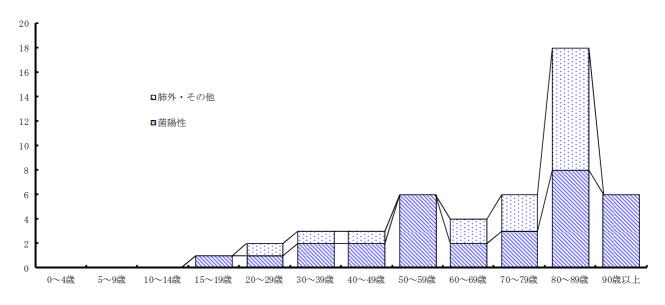
	昭和55	60	平成10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
活動性	1,712	1,068	330	281	179	142	157	141	91	105	108	112	94	122	95	83	68	86	82	49
非活動性	1,900	1,054	341	318	277	230	154	179	179	160	155	133	145	179	186	186	161	159	126	128

※昭和55年から平成9年までについては旧活動性分類、平成10年以降の数値については新活動性分類による。

資料:厚生労働省「結核発生動向調査」

④年齡階級別結核患者登録数 (平成 27 年)

(人)



			0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	計
菌	陽	性	0	0	0	1	1	2	2	6	2	3	8	6	31
肺	外・そ	の他	0	0	0	0	1	1	1	0	2	3	10	0	18
	計		0	0	0	1	2	3	3	6	4	6	18	6	49

資料:厚生労働省「結核発生動向調査」

5定期健康診断予防接種

平成27年実施主体別の定期健康診断、予防接種実施成績

				健康	診 断	予防接種	被発見	見者数
	対象者数 A	受診者数 B	受診率 (B/A)	直 接 撮 影 C	間 接 撮 影 D	BCG 接種	結 核 患者数 E	E/C+D (%)
総数	400,253	289,876	72.4%	85,311	117,929	7,855	2	0.001
事業者	52,294	50,777	97.1%	24,183	26,594	-	1	0.002
学校長	19,955	19,881	99.6%	601	19,280	-	0	0.000
施設長	10,905	10,905	100.0%	7,415	3,490	-	0	0.000
市町村長	丁村長 317,099 208,313		65.7%	53,112	68,565	7,855	1	0.001

資料:県健康福祉企画課調べ

⑥結核医療費公費負担状況別比較

区分	Ý.	去 37 条 の	2 (一般	患 者)	法 37 条	(入所勧告患者)	n # 6 In 6531
	公	費負担診	: 査	公費負担額	3月末措置	公費負担額	公費負担額計
年度	申請件数	合格件数	承認件数	(円)	患 者 数	(円)	(円)
平成11年	623	587	579	6,782,018	36	40,641,931	47,423,949
平成12年	584	557	548	6,255,469	38	44,835,509	51,090,978
平成13年	458	433	433	4,184,121	33	33,570,186	37,754,307
平成 14年	459	438	438	4,080,841	33	30,556,398	34,637,239
平成 15年	426	416	416	3,444,957	23	38,631,944	42,076,901
平成 16年	365	355	355	3,167,591	15	30,209,840	33,377,431
平成17年	331	317	317	2,136,936	17	20,342,526	22,479,462
平成 18年	230	227	227	1,454,392	16	17,930,930	19,385,322
平成19年	310	309	308	1,790,388	20	16,716,453	18,506,841
平成 20年	338	337	337	2,340,806	28	26,343,259	28,684,065
平成21年	296	295	295	2,140,620	15	22,822,717	24,963,337
平成22年	280	278	278	1,855,925	15	19,530,555	21,386,480
平成23年	352	348	347	2,379,915	5	18,633,670	21,013,585
平成24年	320	315	315	1,775,964	15	11,962,039	13,738,003
平成25年	306	304	304	2,223,140	12	18,925,016	21,148,156
平成 26 年	253	252	251	2,404,724	19	25,894,469	28,299,193
平成27年	224	221	221	1,829,431	4	10,324,533	12,153,964

※平成7年度から、保険給付を優先し、一般患者の自己負担を5%、残りの部分について公費負担となった。

資料: 県健康福祉企画課調べ

(2) その他の感染症

①感染症(一類・二類・三類)患者発生状況(結核を除く)

ア. 発生状況の年次推移

区分	赤	腸	パ	コ	腸大	
		チ	ラ		管腸	
			チ	レ	出感	計
		フ	フ		血染	
年次	痢	ス	ス	ラ	性症	
平成15年	1	1	-	-	23	25
平成16年	3	-	1	2	18	24
平成17年	2	-	-	-	48	50
平成18年	2	-	-	-	42	44
平成19年	7	-	-	-	31	38
平成20年	-	-	-	-	100	100
平成21年	3	-	-	-	70	73
平成22年	_	-	-	-	41	41
平成23年	12	_	1	-	308	321
平成24年	2	-	-	-	50	52
平成25年	1	-	-	-	43	44
平成26年	_	-	-	-	68	68
平成27年	1	-	-	-	49	50

(注) 患者数には、真性、疑似、保菌者を含む。

イ. 保健所別発生状況 (平成27年)

						• •
区分保健所	赤	腸チフス	パラチフス	コレラ	腸管出血性大腸菌感染症	計
\	719				ملك/ ملدا	
村山保健所	1	-	-	-	11	12
最上保健所	-	-	-	-	-	-
置賜保健所	-	-	-	-	10	10
庄内保健所	-	-	-	-	28	28
計	1	-	-	-	49	50

注)患者数は、左表に同じ。

②四類・五類感染症の動向(全数報告対象のみ)

ア. 発生状況の年次推移

	つつが虫病	E型肝炎		ウイルス性 肝炎(E型 肝炎及びA 型肝炎を除 く)	デング熱	レジオネラ 症	ライム病	レプトスピ ラ症	クロイツ フェルト・ ヤコブ病		後天性免疫 不全症候群	破傷風	ジアルジア 症	アメーバ		劇症型溶血 性レンサ球 菌感染症	急性脳炎 (ウエスト ナイル脳炎 及び日本脳 炎を除く)	風しん	麻しん
平成19年	8	-	-	_	-	11	-	-	-	7	4	1	_	5	-	2	6	-	-
平成20年	10	-	-	-	-	11	_	_	-	7	4	2	_	4	-	-	3	-	17
平成21年	9	-	3	_	-	9	-	-	4	3	4	-	2	1	-	-	7	-	8
平成22年	4	2	1	2	_	15	_	-	4	_	3	1	_	5	2	2	1	_	2
平成23年	24	1	-	_	_	5	_	_	-	2	1	1		1	1	1	2	3	_
平成24年	18	-	-	-	-	16	1	1	1	2	2	2	-	2	-	-	-	5	_
平成25年	12	-	1	1	1	14	-	2	1	4	-	-	-	8	-	1	-	13	_
平成26年	3	1	2	-	-	18	-	1	1	8	2	1	-	7	-	-	-	-	-
平成27年	8	1	5	-	1	17	-	-	-	11	2	1	-	7	1	4	3	-	-

- (注) 感染症法の一部改正(平成15年11月5日施行)により対象疾病の追加及び類型の見直しが行われ、従来の四類感染症(全数及び定点把握)は四類感染症(全数把握)と五類感染症(全数及び定点把握)に整理され、そのうち急性ウイルス性肝炎は、E型肝炎、A型肝炎及びウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)に細分化された。
- (注) 風しん、麻しんは平成20年1月1日より定点報告から全数報告に変更された。

イ. つつが虫病患者発生状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
村山保健所	3	4	0	2	7	6	1	2	1
最上保健所	2	0	0	0	8	2	3	1	3
置賜保健所	2	3	3	1	7	8	4	0	1
庄内保健所	1	3	6	1	2	2	4	0	3
計	8	10	9	4	24	18	12	3	8

ウ. エイズ相談等実施状況

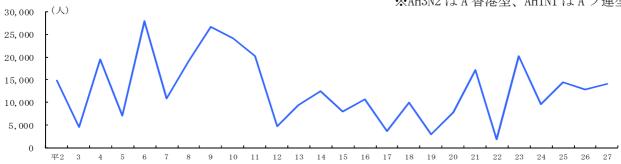
	相談件数	血液検査受検者数
平成14年度	656 ^件	242 ^人
平成15年度	720 ^件	304 ^人
平成16年度	863 ^件	621 ^人
平成17年度	390 ^件	417 ^人
平成18年度	196 件	671 ^人
平成19年度	178 ^件	998 人
平成20年度	163 ^件	1049 人
平成21年度	162 ^件	719 ^人
平成22年度	170 件	678 ^人
平成23年度	207 ^件	700 人
平成24年度	108 件	755 人
平成25年度	109 件	748 ^人
平成26年度	117 ^件	691 ^人
平成27年度	112 ^件	596 ^人

③インフルエンザ様疾患週別集団発生状況

ア. 年次推移

年度	期間	発生件数	流行型	年度	期間	発生件数	流行型
63	63.12.2~元.3.6	23,125	AH3N2・B型	14	15.1.14~15.5.3	12,542	AH3N2・B型
平元	元.12.18~ 2. 3.19	13,543	AH1N1	15	15.11.26~16.4.17	7,927	AH3N2
2	3. 2. 4∼ 4.22	17,398	AH3N2·B型	16	17.1.17~17.4.26	10,668	AH1N1•AH3N2•B型
3	4. 1.27∼ 3.12	14,896	AH3N2•AH1N1•B型	17	17.11.18~18.6.1	3,647	AH3N2•AH1N1
4	4.11. 9∼ 5. 3. 2	4,563	AH3N2•AH1N1	18	19. 1.24~19.4. 18	10,041	AH3N2•AH1N1
5	6. 1.17∼ 3.16	19,565	AH3N2·B型	19	19. 12.11~20. 3.11	2,953	AH1N1
6	7. 1.12∼ 3.12	7,012	AH3N2·B型	20	20. 12.12~21. 5.21	7,710	AH1N1·B型
7	7.12. 8~ 8. 4.24	27,972	AH3N2•AH1N1•B型	21	21. 8.3~22. 6.20	17,203	AH1N1亜型
8	8.11.13~ 9. 6 .4	10,870	AH3N2•AH1N1	22	22.10.24~23.5.28	1,834	AH3N2•AH1N1亜型
9	10. 1.20∼ 3.12	26,711	AH3N2·B型	23	23.11.14~24.5.20	20,176	AH3N2•AH1N1亜型
10	11. 1. 13~11.4.19	24,210	AH3N2·B型	24	24.12.17~25.6.6	9,550	AH3N2·B型
11	11.12.13~12.3.16	20,182	AH1N1	25	26.1.14~26.6.3	14,460	AH3N2•AH1N1亜型•B型
12	13.1.20~13.6.23	4,713	AH1N1·AH3N2·B型	26	26.10.28~27.6.26	12,865	AH3N2•AH1N1亜型•B型
13	14.1.17~14.5.14	9,361	AH1N1·AH3N2·B型	27	27.11.11~28.5.30	14,021	AH3N2·AH1N1亜型·B型

※AH3N2 は A 香港型、AH1N1 は A ソ連型



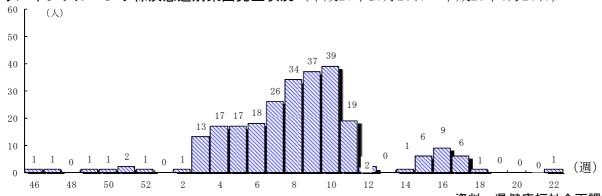
資料:県健康福祉企画課調べ

イ. インフルエンザ様疾患施設別集団発生状況(平成27年10月28日~平成28年6月28日)

			施 設	在籍者数	り患者数	欠席者数	休 校	学年閉鎖	学級閉鎖
保	育	所	14	611	175	144	6	-	8
幼	稚	園	25	1,937	471	382	13	4	8
小	学	校	159	7,113	2,821	2,016	6	80	73
中	学	校	41	2,769	769	488	3	15	23
高	校	他	15	1,212	243	205	_	3	12
	計		254	13,642	4,479	3,235	28	102	124

資料:県健康福祉企画課調べ

ウ. インフルエンザ様疾患週別集団発生状況 (平成27年10月28日~平成28年6月26日)



4全数把握感染症患者発生数

⑤定点把握感染症患者発生数

(平成27年)

(平成27年)

	<u>'</u>	(半成2(年)
分類	感 染 症 名	患者数
二類感染症	結核	140
三類感染症	コレラ	_
"	細菌性赤痢	1
"	パラチフス	_
]]	腸管出血性大腸菌感染症	49
四類感染症	E型肝炎	1
IJ	A型肝炎	5
"	つつが虫病	8
JJ	レプトスピラ症	
"	ライム病	_
"	レジオネラ症	17
"	デング熱	1
五類感染症	アメーバ赤痢	7
JJ.	ウイルス性肝炎	_
"	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	14
"	急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	3
11	クロイツフェルト・ヤコブ病	_
]]	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
,,,	後天性免疫不全症候群	2
<i>JJ</i>	ジアルジア症	
"	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2
"	侵襲性肺炎球菌感染症	36
"	梅毒	11
"	破傷風	1
"	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
"	風しん	_
II	麻しん	_

資料:県健康福祉企画課調べ

(小児科定点 30:週報) RSウイルス感染症	43,254 1,926
RSウイルス感染症	1 026
	1,320
咽頭結膜熱	1,171
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6,693
感染性胃腸炎	11,235
水痘	950
手足口病	6,108
伝染性紅斑	1,499
突発性発しん	1,064
百日咳	16
ヘルパンギーナ	1,193
流行性耳下腺炎	11,399
(インフルエンザ定点 48:週報)	10,141
インフルエンザ	10,141
(眼科定点 8:週報)	70
急性出血性結膜炎	
流行性角結膜炎	70
(STD定点 10:月報)	364
性器クラミジア感染症	222
性器ヘルペスウイルス感染症	86
尖形コンジローマ	31
淋菌感染症	25
(基幹定点10:週報)	142
細菌性髄膜炎	10
無菌性髄膜炎	12
マイコプラズマ肺炎	52
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	52
クラミジア肺炎	16
(基幹定点10:月報)	435
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	287
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	60
薬剤耐性緑膿菌感染症	3

資料:県健康福祉企画課調べ

※患者数は定点医療機関から報告を受けた患者数を集計した ものである。

5 難病及び原爆被爆者の保健

①特定疾患別医療費受給者数の年次推移(各年度末現在)

(単位:人)

U17	于正狭忠別医僚負叉和名	コヌノノー	十八作	.19 (1	十尺之	へが1生	./				(早1	<u> </u>
		平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28
1	ベーチェット病	177	177	171	171	171	178	185	191			
2	多発性硬化症	131	139		150	154	160	161	166			
3	重症筋無力症	138	142	156	155	160	163	174	189			
4	全身性エリテマトーデス	418	427	445	454	457	461	467	472			
5	スモン	30	30	30	27	27	24	23	21	22	21	21
6	再生不良性貧血	87	91	91	98	99	104	99	90			
7	サルコイドーシス	95	101	101	106	113	113	117	132			
8	筋萎縮性側索硬化症	103	105	106	109	122	123	121	129			
9	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	245	256	250	250	253	274	287	306			
10	特発性血小板減少性紫斑病	119	112	120	123	134	139	147	156			
11	結節性動脈周囲炎	38	43	48	59	71	79	87	98			
12	潰瘍性大腸炎	796	826	893	965	1,056	1,154	1,259	1,344			
13	大動脈炎症候群	43	46	45	44	48	53	52	56			
14	ビュルガー病	122	121	112	108	111	107	108	105			
15	天疱瘡	32	35	37	42	50	54	55	57			
16	脊髄小脳変性症	237	240	238	242	245	246	240	235			
17	クローン病	136	151	159	179	198	214	224	227			
	難治性の肝炎のうちの劇症肝炎	3	5		175	3	3	3	3	2	2	2
19	悪性関節リウマチ	29	35		32	30	30	30	35		-	
20	パーキンソン病関連疾患	679	704	762	802	855	868	902	908			
21	アミロイドーシス	15	14	11	10	14	12	13	19			
22	後縦靱帯骨化症	101	117	130	152	145	173	207	229			
23	ハンチントン舞踏病	12	14	20	152	16	16	19	18			
	ウィリス動脈輪閉塞症	134	142	149	157	170	178	186	193			
	ウェゲナー肉芽腫症	12	12	11	13	15	13	15	155			
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	262	283	297	314	326	346	374	384			
27	多系統萎縮症	107	109	116	115	122	112	107	109			
28	表皮水泡症(接合部型及び栄養障害型)	3	2	2	2	2	2	2	1			
29	膿疱性乾癬	16	15	<u> </u>	14	15	14	12	12			
30	広範脊柱管狭窄症	29	32	32	30	33	39	43	45			
31	原発性胆汁性肝硬変	180	184	202	213	230	240	254	266			
32	重症急性膵炎	12	7	9	12	230	240	16	200	14	3	3
33	特発性大腿骨頭壊死症	60	77	78	76	88	108	113	121	14	- 3	3
	混合性結合組織症	80	78		80	86	87	90	90			
35	原発性免疫不全症候群	13	10		10	9	9	11	9			
36	特発性間質性肺炎	23	22	23	27	34	37	38	42			
37	網膜色素変性症	265	274	292	299	290	291	297	311			
	0	203			4			4		0	0	0
	プリオン病	11	10	 	20	23	5 25	25	31			
39	原発性肺高血圧症 神経線維腫症	23		30	35	34	38	39	39			
40	亜急性硬化性全脳炎	43	24	30	- 35 -	54			აშ _			
41	型急性硬化性至脳炎 バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群		2	2	_ 1	- 1						
	特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	4	5		6	11	13	18	27			
43	ライソゾーム病	3	3		6	6	13	7	6			
		2	2		0	ь	1		2			
45	副腎白質ジストロフィー 家族性真コレステロール血症(ホモ接合体)		2		-		1	1	<u> </u>			
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体) 春糖性質素統定				2	9	9	9	10			
47	春髄性筋萎縮症 球脊髄性筋萎縮症				2	9	12	13	16			
					7				24			
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎				4	12	14	17				
	肥大型心筋症				4		12	13	16			
	拘束型心筋症				-	1	10	10	10			
	ミトコンドリア病				5	11	13	12	12			
	リンパ脈管筋腫症(LAM)				-	1	3	3	3			
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)				-	1	1	-	-			
55	黄色靱帯骨化症				6	15	17	23	32			
56	間脳下垂体機能障害				92	140	156	162	170			
	合 計	5,027	5,226	5,471	5,846	6,253	6,575	6,885	7,199	38	26	26

資料:県障がい福祉課調べ

[※]平成21年10月から46~56の11疾患が追加された。

[※]平成27年1月からは、4疾患のみとなった。

②指定難病別医療費受給者数(平成28年度末現

<u>E)</u>	(単位:人)	
79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	1
80	甲状腺ホルモン不応症	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
82	先天性副腎低形成症 アジソン病	1
83 84	サルコイドーシス	143
85	特発性間質性肺炎	95
86	肺動脈性肺高血圧症	31
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	C
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	36
89	リンパ脈管筋腫症	5
90	網膜色素変性症	273
91	バッド・キアリ症候群	3
92	特発性門脈圧亢進症 原発性胆汁性肝硬変	275
93 94	原発性硬化性胆管炎	278 2
95	自己免疫性肝炎	7
96	クローン病	258
97	潰瘍性大腸炎	1, 473
98	好酸球性消化管疾患	2
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	C
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	C
101	腸管神経節細胞僅少症	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
103 104	CFC症候群 コステロ症候群	<u>C</u>
104 105	チャージ症候群	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
107	全身型若年性特発性関節炎	1
108	TNF受容体関連周期性症候群	C
109	非典型溶血性尿毒症症候群	C
110	ブラウ症候群	0
111	先天性ミオパチー	1
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0
113	筋ジストロフィー 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	14
114 115	遺伝性周期性四肢麻痺	0
116	アトピー性脊髄炎	0
117	脊髓空洞症	6
118	脊髄髄膜瘤	C
119	アイザックス症候群	1
120	遺伝性ジストニア	0
121	神経フェリチン症	0
122	脳表へモジデリン沈着症 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	3
123 124	方頭	<u>C</u>
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0
126	ペリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	13
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	(
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	(
130	先天性無痛無汗症	
131	アレキサンダー病	0
132	先天性核上性球麻痺 メビウス症候群	0
133 134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	<u>C</u>
135 135	アイカルディ症候群	(
136	片側巨脳症	Č
137	限局性皮質異形成	C
138	神経細胞移動異常症	(
139	先天性大脳白質形成不全症	
140	ドラベ症候群	
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん ミオクロニー欠神てんかん	0
142 143	ミオクロニー気神 くんかん	
143 144	レノックス・ガストー症候群	0
145	ウエスト症候群	0
146	大田原症候群	C
147	早期ミオクロニー脳症	C
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	C
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	C
150	環状20番染色体症候群	0
151	ラスムッセン脳炎 DCDII10関連学伝報	0
152	PCDH19関連症候群 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0
159		
153 154	株波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0

2 3			1 /2/14			
3 世際性高級学校		球脊髄性筋萎縮症	18	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1
4 原発・機能・原統・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・原生・						(
5 新作材料上は体験性			7	81		1
6	4	原発性側索硬化症	0	82	先天性副腎低形成症	1
6	5	進行性核上性麻痺	90	83	アジソン病	2
2 大部代音楽など変性形			894	84	サルコイドーシス	143
8 小学女子性の地位で 13 88 特別財政権の協立に関 3 3 3 3 3 3 4 3 4 4						95
10 シャル・・・ソー・トラース所 31 11 重症等性方症 15 16 17 17 17 18 18 18 18 18						31
10						
11 生産経営の方面						(
12						36
134 無社会産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産産			195	89		Ę
14 対法を原性を解析条件が表子を単立動作点・ロッケー 31	12	先天性筋無力症候群	0	90		273
16 タロケ 海豚産産業 2 197	13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	184	91	バッド・キアリ症候群	3
15 対入体筋炎 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2	14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	31	92	特発性門脈圧亢進症	2
16 フィン 宗都症疾帯 197 9末 18						278
10 74 77 77 78 10 10 10 10 10 10 10 1						210
18						7
19 タイソダート科 11 22 1 中のキャラ 12 22 1 中のキャラ 12 23 1 中のキャラ 12 24 12 25 1 中のキャラ 12 26 25 26 27 27 27 28 27 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 28						
20						258
21 15 12 12 12 12 12 12						1, 473
22 1 年 20 世界 20 101 1 大陸秋塩小店場場管金融の子生症 20 24 年 20 世界性の全地の大型 2 101 1 大型火土の 2 25 27 27 27 27 27 28 27 27			2	98		2
23 リオン病 24 面急性疾化性全脂炎 102 ルビンシュタイン・テイビ症候群 102 にじゃって 103 にじゃって 105 にじゃって 105 にじゃって 106 107 107 107 107 108 107 108 109 1	21	ミトコンドリア病	12	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	(
23 リオン病 24 面急性疾化性全脂炎 102 ルビンシュタイン・テイビ症候群 102 にじゃって 103 にじゃって 105 にじゃって 105 にじゃって 106 107 107 107 107 108 107 108 109 1	22	もやもや病	206	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	(
24 本会性様化性全部接 25 海行性を練行の位置						(
103 CFC症疾症 103 CFC症疾症 105 TPL-T 調整性態症 105 TPL-T 型化性器 106 TPL-T 型化性器 107 ZPT-U 型化性器 2PT-U 型化 2PT-U 型						(
104 コステリ京統幹 コステリ京統幹 コステリ京統幹 コステリ京統幹 コステリアの コステリ京統 コステリアの コステリアの						(
105						
198 全界性アミロイドーシス						(
29 ウルリッと前						(
100 10	28	至身性アミロイドーシス			クリオビリン関連周期熱症候群	(
31 スメレムミオバチー						1
10 ブラウ症検酵 11 大天性ミオバチー 10 110 ブラウ症検酵 11 先天性ミオバチー 11 先天性ミオバチー 11 先天性ミオバチー 12 79 78 79 79 79 79 79 79	30	遠位型ミオパチー	2	108	TNF受容体関連周期性症候群	(
32 自己食食を態格とネバチー 0 110 ブラウ症候群 32 シェリンツ・ヤンベル症候群 39 112 マリネスコ・シェーグレン症候群 31 第2次人口のイート 37 藤枢性発酵 (汎発型) 16 38 太女木疱症 11 第2次人口のイー 115 第2次人口のイー 115 第2次人口のイー性ミオトニー症候群 39 116 マリネスコ・シェーグレン症候群 117 第2次人口のイー性ミオトニー症候群 38 スティーウンス・ジョンソン症候群 0 117 7 7 7 7 7 7 7 7	31	ベスレムミオパチー	0	109	非典型溶血性尿毒症症候群	(
111	32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	110		(
33 大庭権						j
138 天苑権 1						(
36 表皮水疱症						
15 15 25 25 25 25 25 25					肋ンストロノイー	14
38						(
11						C
40 高安動脈炎			0	116	アトピー性脊髄炎	(
41 日細胞性動脈炎 42	39	中毒性表皮壊死症	0	117	脊髄空洞症	6
41 日細胞性動脈炎 42	40	高安動脈炎	57	118	脊髄髄膜瘤	(
43 額微鏡的多発血管炎						1
44 多発血管炎性肉芽腫症 18						(
18 122 脳表へモジデリン沈着症						(
123 表頭と変形性芽椎症と伴う家族色体学性自質脳症 124 表頭と変形性芽椎症と伴う家族色体学性自質脳症 124 表頭と変形性芽椎症と伴う家族色体学性自質脳症 125 無対の変性 126 表頭と変形性芽椎症と伴う家族色体学性関級脈症 126 表頭と変形性芽椎症と伴う家族色体学性関級脈症 127 前頭側頭葉変性症 128 ビッカースタッフ脳静脳炎 128 ビッカースタッフ脳静脳炎 128 ビッカースタッフ脳静脳炎 129 痙撃重積型 (二相性) 急性脳症 128 ビッカースタッフ脳静脈炎 129 痙撃重積型 (二相性) 急性脳症 128 ビッカースタッフが調整 128 ビッカースタッフが重要 128 ビッカースタッフが調整 128 ビッカースタッフが調整 128 ビッカースタッフが調整 128 ビッカースタッフが調整 128 ビッカースタッンが高速度 129 1						
124 皮質下硬塞と白質脳症を伴う常染色体像性脳動脈症 125 神経軸端スフェロ・ド肝液を伴う遺伝性びまん性白質脳症 125 神経軸端スフェロ・ド肝液を伴う遺伝性びまん性白質脳症 126 神経軸端スフェロ・肝液を伴う遺伝性びまん性白質脳症 127 前頭側頭葉変性症 128 ビッカースタッフ脳幹脳炎 128 ビッカースタッア脳幹脳炎 128 ビッカースタッア脳幹部炎 130 先天性無痛無汗症 131 アレキ・サンダー病 129 132 先天性検上性球麻痺 133 メビウス症候群 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 135 アイカルディ症候群 137 保原性皮質異形成 138 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 137 保原性皮質異形成 138 神経細胞移動異常症 139 先天性大脳白質形成不全症 139 先天性大脳白質形成不全症 139 先天性大脳白質形成不全症 140 ドラベ症候群 141 下ラベ症候群 141 下ラベ症候群 141 下ラベ症候群 141 下ラベ症候群 143 ミオクロニー般力療を化停うてんかん 142 ミオクロニー・脱力療を化を作うてんかん 143 ミオクロニー・脱力療を化を停うてんかん 144 レノックス・ガストー症候群 145 大工ト症候群 144 レノックス・ガストー症候群 145 大工ト症候群 146 大田原症候群 147 早期ミオクロニー・脳症 147 早期ミオクロニー・脳症 148 大田原症候群 148 活性を伴を伴う、乳にてんかん症候群 149 月間な壁・片麻痺・てんかん症候群 150 環状20番染色体症候群 150 環状20番染色体症体症 151 150 環状20番染色体症性が 151 150 環状20番染色体症候群 150 原状20番染色体症候群 150 年代20本20本20本20本20本20本20本20本20本20本20本20本20本2						3
48 原発性抗リン脂質抗体症候群						(
49 全身性エリテマトーデス 480						(
49 全身性エリテマトーデス	47	バージャー病	94	125		(
49 全身性エリテマトーデス	48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	126	ペリー症候群	(
50 皮膚筋炎/多発性筋炎 140 51 全身性強皮症 195 52 混合性結合組織病 95 53 シェーグレン症候群 32 54 成人スチル病 25 55 再発性多発軟骨炎 3 56 ベーチェット病 192 57 特発性拡張型心筋症 408 58 肥大型心筋症 28 59 拘束型心筋症 0 60 再生不良性貧血 0 60 再生不良性貧血 0 61 自己免疫性溶血性貧血 0 62 発作性夜間ペーグロビン尿症 4 63 特発性血小板減少性紫斑病 163 64 血栓性血小板減少性紫斑病 163 65 原発性免疫不全症候群 11 66 「食 腎症 87 67 多発性養胞腎 62 68 養の審青化症 52 69 後級帮帯骨化症 52 69 後級帮帯骨化症 52 69 後級帮帯骨化症 52 67 多発性養肥性対別分泌亢進症 144 71 下垂体性ADH分泌亢進症 150 71 下垂体性ADH分泌亢進症 124 72 下垂体性ADH分泌亢進症 124 73 下垂体性ADH分泌亢進症 10 75 クッシング病 9 76 下垂体性ADH分泌亢進症	49	全身性エリテマトーデス	480	127	前頭側頭葉変性症	13
29性強皮症 195	50	皮膚筋炎/多発性筋炎				(
130						(
131 アレキサンダー病 132 132 大天性核上性球麻痺 132 大天性核上性球麻痺 133 大子化核上性球麻痺 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 135 アイカルディ症候群 136 万側巨脳症 137 限局性皮質異形成 138 神経細胞移動異常症 139 先天性大脳白質形成不全症 139 先天性大脳白質形成不全症 139 先天性大脳白質形成不全症 139 先天性大脳白質形成不全症 140 ドラベ症候群 140 ドラベ症候群 140 ドラベ症候群 141 143 まオクロニー脱力発作を伴うてんかん 142 ミオクロニー・脱力発作を伴うてんかん 143 まオクロニー・脱力発作を伴うてんかん 144 レノックス・ガストー症候群 144 レノックス・ガストー症候群 145 ウェスト症候群 144 レノックス・ガストー症候群 145 ウェスト症候群 146 大田原症候群 147 早期ミオクロニー・脳症 148 遊走性焦点発作を伴う乳児でんかん 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 150 環状の番染色体症候群 150 環状の種様検染をデオーえんかん性脳症 150 球の腫の手が発性を検えをデオースのかん性脳症 150 球の腫の異常体性療を変をデオースのかん性脳症 150 球の腫の手が発性性療を変をデオースのかん性脳症 150 球の腫の手が発性性療を変をデオースのかん性脳症 150 球の腫の手が発性性療を変をデオースのかん性脳症 150 球の腫の手が発性性療を変をデオースのかん性脳症 150 球の腫の手が発性を変をデオースのかん性脳症 150 球の腫の手が発性を変をデオースのかん性脳疾 150 球の腫の手が発性を変をデオースのかん性脳疾 150 球の腫の手が発性を変をデオースのかん性脳疾 150 球の腫の手が発性を変をデオースのかん性臓疾 150 球の腫の手が発性を変をデオースのかん性脈症 150 球の腫の手が発生を使 150 球の腫の手が発性を変をで 150 球の腫の手が発性を変をで 150 球の腫の手が発性を変をで 150 球の腫の手が発性を変をで 150 球の腫の手が発性を変をで 150 球の腫の手が発性を変をで 150 球の腫の手が発酵を変をで 150 球の腫の手が発性を変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが変をが						(
54 成人スチル病 25 55 再発性多発軟骨炎 3 56 ベーチェット病 192 57 特発性拡張型心筋症 408 58 肥大型心筋症 28 59 拘束型心筋症 0 60 再生不良性貧血 97 61 自己免疫性溶血性貧血 0 62 発作性夜間ペモグロビン尿症 4 63 特発性血小板減少性紫斑病 163 64 血栓性血小板減少性紫斑病 3 65 原発性免疫不全症候群 11 66 IgA 腎症 87 67 多発性囊胞腎 62 68 黄色朝帯骨化症 52 69 後統靭帯骨化症 52 69 後統靭帯骨化症 52 60 複統靭帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大股骨頭嫌死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性BH分泌素症 10 74 下垂体性BH分泌素症 10 75 クッシング病 9 76 下垂体性DL分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分						
55 再発性多発軟骨炎 3 56 ベーチェット病 192 57 特発性拡展型心筋症 408 58 肥大型心筋症 28 59 拘束型心筋症 0 60 再生不良性貧血 97 61 自己免疫性溶血性貧血 97 62 発作性夜間へそグロビン尿症 4 63 特発性血小板減少性紫斑病 163 64 血栓性血小板減少性紫斑病 163 65 原発性免疫不全症候群 11 66 IgA 腎症 87 67 多発性養腔腎 12 68 黄色韧带骨化症 52 68 黄色韧带骨化症 52 69 後縦靭帯骨化症 52 67 多性衰腔療療 144 70 広範脊柱管狭窄症 38 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大股骨頭壊死症 124 72 下垂体性の別分泌異常症 10 73 下垂体性の別分泌丸準症 10 73 下垂体性内の分泌丸進症 10 74 下垂体性内の分泌丸進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性の長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成						(
192 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 192 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 135 アイカルディ症候群 136 片側巨脳症 137 限局性皮質異形成 138 神経細胞移動異常症 139 先天性大脳白質形成不全症 139 先天性大脳白質形成不全症 140 ドラベ症候群 141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん 141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん 141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん 141 京水中にんかん 142 ミオクロニー灰神でんかん 143 ミオクロニー灰力発作を伴うてんかん 144 レノックス・ガストー症候群 145 ウエスト症候群 145 ウエスト症候群 145 ウエスト症候群 145 ウエスト症候群 145 ウエスト症候群 147 ア事体性不足分泌亢進症 124 下事体性PRL分泌亢進症 127 下事体性成長ホルモン分泌亢進症 127 下事体性成長ホルモン分泌亢進症 128 新治類回部分発作重積型急性脳炎 152 PC DH19関連症候群 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 155 ランドウ・クレフナー症候群 156 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性軟条波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかん性脳症 156 奈延帳駅期持続性棘径波を示すてんかんせ 156 奈延帳期持続性棘径波を示すてんかんせ 156 奈延帳期持続性棘径波を示すてんかんせ 157 奈延帳 157 奈延 157						(
135						(
58 肥大型心筋症 28 59 拘束型心筋症 0 60 再生不良性貧血 97 61 自己免疫性溶血性貧血 0 62 発作性皮間へモグロビン尿症 4 63 特発性血小板減少性紫斑病 163 64 血栓性血小板減少性紫斑病 3 65 原発性免疫不全症候群 11 66 IgA 腎症 87 68 黄色靭帯骨化症 52 68 黄色靭帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 10 74 下垂体性RL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 於健康明期持練性軟冷波を示すてんかん性脳症			192	134		(
58 肥大型心筋症 28 59 拘束型心筋症 0 60 再生不良性貧血 97 61 自己免疫性溶血性貧血 0 62 発作性皮間へモグロビン尿症 4 63 特発性血小板減少性紫斑病 163 64 血栓性血小板減少性紫斑病 3 65 原発性免疫不全症候群 11 66 IgA 腎症 87 68 黄色靭帯骨化症 52 68 黄色靭帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 10 74 下垂体性RL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 於健康明期持練性軟冷波を示すてんかん性脳症	57	特発性拡張型心筋症	408	135		(
59 拘束型心筋症 0 60 再生不良性貧血 97 61 自己免疫性溶血性貧血 0 62 発作性夜間へモグロビン尿症 4 63 特発性血小板減少性紫斑病 163 64 血栓性血小板減少性紫斑病 3 65 原発性免疫不全症候群 11 66 IgA 腎症 87 67 多発性囊胞腎 62 68 黄色靱帯骨化症 52 69 後縦靱帯骨化症 248 70 広範育柱管狭窄症 3 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 存体性成長ホルモン分泌亢進症 1 79 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 70 広機体 1 75 クッシング病 9 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 存体性成長ホルモン分泌亢進症 1 79 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 155 ランドウ・クレフナー症候群			28	136	片側巨脳症	(
60 再生不良性貧血97138 神経細胞移動異常症61 自己免疫性溶血性貧血0139 先天性大脳白質形成不全症62 発作性夜間へモグロビン尿症4140 ドラベ症候群63 特発性血小板減少性紫斑病163141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん65 原発性免疫不全症候群11143 ミオクロニー欠神てんかん66 IgA 腎症87144 レノックス・ガストー症候群67 多発性嚢胞腎62145 ウエスト症候群68 黄色靭帯骨化症52146 大田原症候群69 後縦靭帯骨化症248147 早期ミオクロニー脳症70 広範育柱管狭窄症38148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん71 特発性大腿骨頭壊死症124149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群72 下垂体性ADH分泌異常症10150 環状20番染色体症候群73 下垂体性PRL分泌亢進症151 ラスムッセン脳炎74 下垂体性PRL分泌亢進症42152 P C D H19関連症候群75 クッシング病9153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症1154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症1155 ランドウ・クレフナー症候群						(
61自己免疫性溶血性貧血0139先天性大脳白質形成不全症62発作性夜間へモグロビン尿症4140ドラベ症候群63特発性血小板減少性紫斑病163141海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん64血栓性血小板減少性紫斑病3142ミオクロニー欠神てんかん65原発性免疫不全症候群11143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん66IgA 腎症8762145ウエスト症候群68黄色靭帯骨化症52146大田原症候群69後縦靱帯骨化症248147早期ミオクロニー脳症70広範脊柱管狭窄症38148遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん71特発性大腿骨頭壊死症124149片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群72下垂体性BH分泌丸進症150環状20番染色体症候群73下垂体性TSH分泌亢進症0151ラスムッセン脳炎74下垂体性PRL分泌亢進症42152P C D H 19関連症候群75クッシング病9153難治頻回部分発作重積型急性脳炎76下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症1154徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症77下垂体性成長ホルモン分泌亢進症1155ランドウ・クレフナー症候群						(
62発作性夜間へモグロビン尿症4140ドラベ症候群63特発性血小板減少性紫斑病163141海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん64血栓性血小板減少性紫斑病3142ミオクロニー欠神てんかん65原発性免疫不全症候群11143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん66IgA 臀症87144レノックス・ガストー症候群67多発性嚢胞腎62145ウエスト症候群68黄色靭帯骨化症248147早期ミオクロニー脳症69後縦靭帯骨化症248147早期ミオクロニー脳症70広範脊柱管狭窄症38148遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん71特発性大腿骨頭壊死症124150環状20番染色体症候群72下垂体性ADH分泌異常症10151ラスムッセン脳炎74下垂体性PRL分泌亢進症42152P C D H 19関連症候群75クッシング病9153難治頻回部分発作重積型急性脳炎76下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症1154徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症77下垂体性成長ホルモン分泌亢進症1155ランドウ・クレフナー症候群						(
63特発性血小板減少性紫斑病163141海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん64血栓性血小板減少性紫斑病3142ミオクロニー欠神でんかん65原発性免疫不全症候群11143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん66IgA 臀症87144レノックス・ガストー症候群67多発性嚢胞腎62145ウエスト症候群68黄色靭帯骨化症52146大田原症候群69後縦靭帯骨化症248147早期ミオクロニー脳症70広範脊柱管狭窄症38148遊走性焦点発作を伴う乳児でんかん71特発性大腿骨頭壊死症124149片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群72下垂体性のHO分泌丸進症0151ラスムッセン脳炎74下垂体性TSH分泌亢進症42152PCDH19関連症候群75クッシング病9153難治頻回部分発作重積型急性脳炎76下垂体性プナドトロピン分泌亢進症1154徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症77下垂体性プナドトロピン分泌亢進症1154徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症77下垂体性成長ホルモン分泌亢進症1155ランドウ・クレフナー症候群						
64 血栓性血小板減少性紫斑病 3 65 原発性免疫不全症候群 11 66 IgA 腎症 87 67 多発性嚢胞腎 62 68 黄色靱帯骨化症 52 69 後縦靱帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 79 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 10 大量体性成長ホルモン分泌亢進症 1 11 は シノックス・ガストー症候群 14 レノックス・ガストー症候群 14 レノックス・ガストー症候群 14 ト田原症候群 14 ト田原症候群 15 原来体性で経り分泌亢進症 15 月のよりに対する 15 クッシング病 15 月のよりに対する 15 日のよりに対する 16 日のよりに対する						(
65 原発性免疫不全症候群 11 66 Ig A 腎症 87 67 多発性嚢胞腎 62 68 黄色靱帯骨化症 52 69 後縦靱帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 79 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
66 IgA 腎症 87 67 多発性嚢胞腎 62 68 黄色靭帯骨化症 52 69 後縦靭帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 150 環状20番染色体症候群 151 ラスムッセン脳炎 152 PCDH19関連症候群 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
67 多発性嚢胞腎 62 68 黄色靭帯骨化症 52 69 後縦靭帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌丸滞症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 76 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 78 5 ランドウ・クレフナー症候群						(
68 黄色靱帯骨化症 52 69 後縦靱帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 154 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 156 78 大田原症候群 149 148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 150 環状20番染色体症候群 151 ラスムッセン脳炎 152 PCDH19関連症候群 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 155 ランドウ・クレフナー症候群				144		(
68 黄色靱帯骨化症 52 69 後縦靱帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 154 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 156 78 大田原症候群 149 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 150 環状20番染色体症候群 151 ラスムッセン脳炎 152 PCDH19関連症候群 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 155 ランドウ・クレフナー症候群	67	多発性嚢胞腎	62	145	ウエスト症候群	(
69 後縦靱帯骨化症 248 70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 154 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 154 78 定体性対表ホルモン分泌亢進症 155 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 156 78 定体性対表ホルモン分泌亢進症 157 79 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 157 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 158 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 156 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 157 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 157 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 158 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 150 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 150 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 150 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 150 70 下垂体性成長 150 70 下垂体性のよりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによ					大田原症候群	(
70 広範脊柱管狭窄症 38 71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 154 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 154 78 定体性では長ホルモン分泌亢進症 155 79 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 154 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 155 70 下垂体性が表 150 70 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 150 70 下垂体性が表 150 70 下						(
71 特発性大腿骨頭壊死症 124 72 下垂体性ADH分泌異常症 10 150 環状20番染色体症候群 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 151 ラスムッセン脳炎 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 152 PCDH19関連症候群 75 クッシング病 9 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 30 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
72 下垂体性ADH分泌異常症 10 150 環状20番染色体症候群 73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 151 ラスムッセン脳炎 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 152 PCDH19関連症候群 75 クッシング病 9 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 30 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
73 下垂体性TSH分泌亢進症 0 151 ラスムッセン脳炎 74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 152 PCDH19関連症候群 75 クッシング病 9 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 30 155 ランドウ・クレフナー症候群						
74 下垂体性PRL分泌亢進症 42 75 クッシング病 9 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 1 30 152 PCDH19関連症候群 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
75 クッシング病 9 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 30 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 1 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 30 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 30 155 ランドウ・クレフナー症候群						(
			1	154		(
			30	155	ランドウ・クレフナー症候群	(
			103	156	レット症候群	(

157	スタージ・ウェーバー症候群	1
	結節性硬化症	5
159	色素性乾皮症	0
	先天性魚鱗癬	0
	家族性良性慢性天疱瘡	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	17
	特発性後天性全身性無汗症	2
164	眼皮膚白皮症	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0
167	マルファン症候群 エーラス・ダンロス症候群	3
168		1
	メンケス病 オクシピタル・ホーン症候群	0
	ウィルソン病	3
172	低ホスファターゼ症	0
	VATER症候群	0
	那須・ハコラ病	0
	ウィーバー症候群	0
176	コフィン・ローリー症候群	0
	有馬症候群	0
	モワット・ウィルソン症候群	0
	ウィリアムズ症候群	0
180	ATR-X症候群	0
	クルーゾン症候群	0
182		0
	ファイファー症候群	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0
	コフィン・シリス症候群	0
100	ロスムンド・トムソン症候群	0
	歌舞伎症候群	0
	多脾症候群	0
	無脾症候群 鰓耳腎症候群	1
		0
191	ウェルナー症候群 コケイン症候群	0
192 193	プラダー・ウィリ症候群	2
194	ソトス症候群	1
195	ヌーナン症候群	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0
197	1 p36欠失症候群	0
	4p欠失症候群	0
	5p欠失症候群	0
	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
201	アンジェルマン症候群	0
202	スミス・マギニス症候群	0
203	22q11.2欠失症候群	0
204	エマヌエル症候群	0
	脆弱X症候群関連疾患	0
	脆弱X症候群	0
	総動脈幹遺残症	0
	修正大血管転位症	0
	完全大血管転位症	0
	単心室症 た心氏形式存 位 群	0
	左心低形成症候群 三尖弁閉鎖症	0
212	二天开闭頻症 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1
213	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0
215	ファロー四徴症	3
	両大血管右室起始症	2
217	エプスタイン病	0
218	アルポート症候群	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0
	急速進行性糸球体腎炎	4
221	抗糸球体基底膜腎炎	0
222	一次性ネフローゼ症候群	40
223		0
224	紫斑病性腎炎	3
225	先天性腎性尿崩症 	0
	間質性膀胱炎(ハンナ型)	0
227	オスラー病	1
	閉塞性細気管支炎 時時度点点(自己免疫性力は失天性)	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0
230	肺胞低換気症候群	0
231	α1-アンチトリプシン欠乏症 カー	0
232	カーニー複合 ウォルフラム症候群	0
233	リオルノノム症疾群 ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0
234	副甲状腺機能低下症	0
236		0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	2
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0

240	フェニルケトン尿症	3
	高チロシン血症1型	0
	高チロシン血症2型	0
	高チロシン血症3型	0
	メープルシロップ尿症	0
245	プロピオン酸血症	0
246	メチルマロン酸血症	1
	イソ吉草酸血症	0
	グルコーストランスポーター1欠損症	
		0
	グルタル酸血症1型	0
250	グルタル酸血症2型	0
251 J	尿素サイクル異常症	1
	リジン尿性蛋白不耐症	0
	先天性葉酸吸収不全	0
	ポルフィリン症	1
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	1
256	筋型糖原病	0
	肝型糖原病	2
	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
260	シトステロール血症	0
	タンジール病	0
	原発性高カイロミクロン血症	0
	脳腱黄色腫症 。	1
264	無βリポタンパク血症	0
265 J	脂肪萎縮症	0
	家族性地中海熱	0
	高IgD症候群	
		0
	中條・西村症候群	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0
	強直性脊椎炎	18
	進行性骨化性線維異形成症	0
273 J	肋骨異常を伴う先天性側弯症	1
274	骨形成不全症	0
	タナトフォリック骨異形成症	0
	軟骨無形成症	1
	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
278	巨大リンパ管奇形(頚部顔面病変)	0
279	巨大静脈奇形(頚部口腔咽頭びまん性病変)	0
	巨大動静脈奇形(頚部顔面又は四肢病変)	0
	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
283 1	後天性赤芽球癆	4
	ダイアモンド・ブラックファン貧血	0
	ファンコニ貧血	0
	遺伝性鉄芽球性貧血	0
287	エプスタイン症候群	0
288	自己免疫性出血病XIII	0
	クロンカイト・カナダ症候群	
		0
	非特異性多発性小腸潰瘍症	1
	ヒルシュスプルング病 (全結腸型又は小腸型)	0
292	総排泄腔外反症	1
293	総排泄腔遺残	0
	先天性横隔膜ヘルニア	0
	乳幼児肝巨大血管腫	0
	胆道閉鎖症	2
297	アラジール症候群	0
201	遺伝性膵炎	0
		0
298	量 昀 性 緄 維 症	
298 3 299 3	囊胞性線維症	
298 299 300	I g G 4 関連疾患	7
298 299 300		7
298 299 300 301	I g G 4 関連疾患	7 2
298 3 299 3 300 301 3 302	I g G 4 関連疾患 黄斑ジストロフィー レーベル遺伝性視神経症	7 2 1
298 3 299 3 300 301 3 302 303	I g G 4 関連疾患 黄斑ジストロフィー レーベル遺伝性視神経症 アッシャー症候群	7 2 1 0
298 399 300 301 302 303 304 3	I g G 4 関連疾患 黄斑ジストロフィー レーベル遺伝性視神経症 アッシャー症候群 若年発症型両側性感音難聴	7 2 1 0 0
298 399 300 301 302 303 304 305 305 305	I g G 4 関連疾患 黄斑ジストロフィー レーベル遺伝性視神経症 アッシャー症候群 若年発症型両側性感音難聴 遅発性内リンパ水腫	7 2 1 0 0
298 399 300 301 302 303 304 305 305 305	I g G 4 関連疾患 黄斑ジストロフィー レーベル遺伝性視神経症 アッシャー症候群 若年発症型両側性感音難聴	7 2 1 0 0
298 399 300 301 302 303 304 305 305 305	I g G 4 関連疾患 黄斑ジストロフィー レーベル遺伝性視神経症 アッシャー症候群 若年発症型両側性感音難聴 遅発性内リンパ水腫	7 2 1 0 0

資料:県障がい福祉課調べ

③被爆者数 (健康手帳交付数)

前年度末現在	増(新規転入)	減(転出死亡)	27年度末現在
31人	-	5人	26人

資料:県健康福祉企画課調べ

④被爆者健康診断の実施状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
一般検査	146人(69)	140人(67)	125人(59)	114人(54)	108人(41)	127人(27)	109人(25)	106人(16)	89人(17)
精密検査	14人(6)	28人(12)	28人(3)	14人(4)	10人(3)	20人(1)	13人(0)	1人(0)	2人(0)
計	160人(75)	168人(79)	153人(62)	128人(58)	118人(44)	147人(28)	122人(25)	107人(16)	91人(2)

※()はがん検査再掲

資料:県健康福祉企画課調べ

⑤被爆者各種手当支給状況 (年度末受給者数)

	医療特別手当	特別	手 当	原 子 爆 弾 小頭症手当	健康管理手当	保健	手 当	↑ ↑ 護 手 当
						一 般 分	増額分	
平成19年度	_		_	_	46	8	_	—
平成20年度	_		_	_	47	7	0	1
平成21年度	_		_	_	42	7	0	1
平成22年度	_		_	_	41	4	_	1
平成23年度	1		_	_	38	4	_	——————————————————————————————————————
平成24年度	1		_	_	35	4	_	_
平成25年度	1		_	_	29	3	_	——————————————————————————————————————
平成26年度	1		_	_	23	3	_	_
平成27年度	_		_	_	19	2	_	_